

令和5年度 旭岡中学校 教育グランドデザイン



- 教育目標**
- ・自ら考え学び 自己実現できる人 (自律)
 - ・自他を敬愛し ともに生きる人 (感謝)
 - ・心身を磨き 社会形成に参画する人 (貢献)

教育ビジョン

生徒一人一人の可能性を引き出し、多様な学びの機会を保障する。

教育ミッション

- ・授業改善を推進し、すべての生徒に必要な資質・能力を身に付ける。
- ・地域社会と連携し、持続可能な教育の充実を図る。

【重点教育目標】 自ら考え、判断し、表現できる生徒の育成

校内研究主題

「主体的」に学びに向かう生徒の育成 ～これからの時代に求められる資質・能力を育む教育実践を通じて～

学校経営の基本方針～教育目標の実現に向けて～

- 1 特色ある質の高い教育活動の創造・実践 《カリキュラム・マネジメントの工夫と充実、地域との連携・協働等》
- 2 生徒一人一人の確かな成長のための教育活動 《多様な学びの保障、授業改善、個に応じたきめ細かな支援等》
- 3 自発的・主体的な成長を支える生徒指導 《社会変化への対応、安心安全な居場所づくり、外部との連携等》
- 4 社会の変化に対応し自律自走する教職員集団 《学び続ける人材、チーム意識、心理的安全性、責任と信頼等》

～多様な学びの機会を保障し、教育の質を高める環境づくり～

- **確かな学びを実現する教育活動**
 - ・主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善
 - ・ICT機器の効果的な活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
 - ・基礎・基本の着実な定着を目指す習熟度別学習や補充学習の実施
- **社会に関わった教育課程の実現**
 - ・3年間を見通した系統的・教科等横断的な指導計画の作成、実践
 - ・社会性や人間関係調整力を育む、地域の人材や教育資源の効果的な活用
- **一人一人の良さを引き出す教育の推進**
 - ・人権尊重の意識と共感的な人間関係の育成
 - ・すべての生徒が学習に参加できて、学ぶ楽しさを実感できる環境づくり
- **これからの時代に求められる教職員の指導力の向上**
 - ・ICT活用指導能力の向上等、校内研修の工夫と充実
 - ・働き方改革の目的を踏まえた業務の精選や効率化、タイムマネジメントの推進
 - ・多様な他者と協働し課題解決に取り組む組織力（チーム意識）の向上

学習指導要領・教育課程

生徒指導・生徒支援

～一人一人の可能性を引き出す支援・指導～

- **自発的・主体的な成長を支える生徒指導の推進**
 - ・生徒の主体性を育む生徒会活動や学校行事
 - ・要となる「特別の教科道徳」の充実(副担も指導)
 - ・不登校傾向生徒への組織的な支援体制
 - ・共感的な人間関係の構築と安心・安全な居場所づくり
- **機能的・組織的な校内体制の確立**
 - ・社会の変化に対応した積極的な生徒指導
 - ・報重相確による情報共有の徹底、役割・指示系統の明確化
 - ・初期対応を重視した危機管理、検証にもとづく再発防止
 - ・いじめ防止への組織的取組
- **特別支援教育の充実**
 - ・多様性の尊重、合理的配慮、ユニバーサルデザインの活用、インクルーシブ教育の視点
 - ・支援学級と連携した通級指導及び共同学習

家庭・地域との連携

～学びや地域資源をつなげる持続可能な教育活動～

- **信頼と期待に応える学校づくり**
 - ・HP・安心メール・学校だより(地域全戸配布)活用
 - ・教育活動の積極的公開(各種行事、日曜参観他)
 - ・さわやかな来客、電話対応(3コール以内)
 - ・地域行事への参加協力、ボランティア活動
- **地域人材・施設の活用による学びの充実**
 - ・小中養連携による異校種間交流
 - ・地域クリーンデー活動等による環境教育の実践
 - ・学校運営協議会との連携・協働
 - ・児童館、学童クラブとの連携(放課後の居場所づくり)
 - ・養護老人ホーム等との連携(文化祭招待、慰問演奏他)
- **学校評価・行事評価の短期・長期PDCAサイクル**
 - ・生徒、保護者、学校運営協議会(年3回)
 - ・評価公表、検証/改善、発信
 - ・行事後のスピード感ある反省/評価・検証/改善

目指すのは……子どもたちが、中学校生活3年間で「自分はこんな力が身に付いた」と実感できる教育、
「旭岡中で学んで良かった」と思える教育、どんな未来でも自ら切り拓く力を育む教育